

北海道大学の研究室から生まれた「北大ラズベリー®」を SORAKARA OTODOKEで販売します



JALと北海道大学は連携協定のもと、北海道大学が生産した農産品の商品化やブランド化、販路拡大を行っています。この度、北海道大学研究室から生まれた新しいラズベリー品種である「北大ラズベリー®」を「SORAKARA OTODOKE」(*1)で販売を開始しました。

(*1)JALは「ローリングプラン2023」で掲げているESG戦略のもと、貨物郵便事業において地域産品の取り扱い拡大を推進しており、公式産直ショップ「SORAKARA OTODOKE」を運営しています。

「北大ラズベリー®」は、高齢者でも手入れや収穫が容易に行える小果樹の育成研究から生まれた珍しい品種です。一般的に海外産のラズベリーは、高温多湿な日本の気候では病気にかかりやすく、また背丈も大きく成長するため育てにくいという問題があり、約99%が輸入品で国産は1%ほどとなっております。北海道に自生する野生の「キイチゴ」と海外産の「ラズベリー」を掛け合わせることで、北海道で育てやすく、かつ風味の良いラズベリーを開発しました。北海道大学余市果樹園のある余市町の2軒の農家の協力により生産されています。

JALはこの取り組みに賛同し、JAL公式産直ショップ「SORAKARA OTODOKE」で販売することで、JALの顧客基盤と販路を活用し、高品質に見合った単価で商品を提供します。またエアラインの強みを生かして、「北大ラズベリー®」が余市町の新たな人の流れを生み出す地域資源となるようにサポートし、農業生産物の自給率向上、地域産業への発展へ貢献していきます。

JALはこれからも人々が豊かさや希望を感じられる未来を創造するために社会貢献活動に取り組んでまいります。

◆JAL公式産直ショップ「SORAKARA OTODOKE」

風味良く香り高い！北海道余市町産ブランドラズベリー〔北大ラズベリー®（冷凍）〕800g

「味覚の丘 砂川果樹園」販売中

URL: <https://ec.jal.co.jp/shop/g/g0032-464/>

